

# シグマ研究委員会

## ファイル作成グループ会合議事録

日 時：昭和60年 3 月20日（水）13:30～17:30

場 所：原研本部第4会議室

出席者：奥田（住友原工），五十嵐，菊池，中川，浅見（原研）

### 配布資料

1. JENDL - 3 作成関連事項メモ
2. JENDL - 3 評価分担表

### 議 事

1. グループメンバーの異動

浅野氏，青木氏，成田氏が抜けて9名となった。

2. 前回以降の経過報告

浅見氏から，資料1を用いて前回会合での討議事項およびそれ以降の経緯について報告があった。その中で，運営委員会にJENDL - 3の作成作業に関連して次の3点を提案した。

- (1) JENDL - 3 計画全般をwatchする検討小委員会が必要である。
- (2) 収納核種covariance data 特殊目的ファイル等の検討が必要である。
- (3) ファイル作成WGは性格ならびに作業内容からして核データセンター直属の常置グループとした方が良い。

その結果(3)は認められ当グループはファイル作成グループとなったが，(1)については多々議論があり実現しなかった。(2)については現在も検討中である等の話があった。

これに関連して，当グループの役割について議論を行ったが，次回にさらに討議をして明確にすることにした。

3. JENDL - 3 評価の進捗状況

資料2により，評価分担の確認とともに評価作業の進行状況についての情報交換を行った。次回までに各評価者の作業の進捗状況を調べることにした。調査の分担は次の通り。（敬称略）

19 F ~ Mo : 菊池, 浅見

F P ~ : 菊池, 中川

H f ~ Bi : 奥田, 浅見

T h ~ : 中川

#### 4. ファイル作成の手順の検討

討議を行い次のような意見が出た。

- J C L 等をまとめたファイルや最新のデータのファイルをつくる必要がある。
- ガンマ線生成核データの処理用プログラムが必要。
- C A S T H Y ・ G N A S H からのスペクトルデータをファイル化するためのプログラムが必要。

また, J N D C Decay File のデータを J E N D L - 3 に入れる件については吉田氏に調べてもらうことにした。

#### 5. ファイル化上の問題点

Thermal Scattering Law データのファイルを一応編集することにし, 中川氏が G A S K E T の output を土橋氏(原研)からもらうことにした。今後の処置については改めて検討することにした。

#### 6. データ集の計画

次回に議論することにした。

次回 5月17日(金)午後 原研本部で行う予定